



一般財団法人

熊本県

教育会館ニュース

発行所
熊本市中央区九品寺1丁目11-4
熊本県教育会館事務局
TEL 096-372-3800
編集・発行 村枝 哲弥
印刷所 ホープ印刷株式会社

2面・3面
教育文化事業
図書寄贈 ヨーガ教室
カムバックセミナー
アートのひろば
会館寄席 将棋
かるた会

3面
会館共済
41次キャンペーン

4面
前年度事業報告

理事長あいさつ

理事長 村枝 哲弥



皆様方には日頃より一般財団法人熊本県教育会館に対しましてご理解とご協力をいただいていることに深く感謝申し上げます。

1学期末を迎え、現場の先生方におかれましては忙しい毎日をごさされていることと思います。先月6月11日には、国会において給特法等の一部を改正する法律が成立しました。教職調整額のアップなど処遇面での改善はされましたが、まだ課題は多いようです。長く続いている教員不足が一日でも早く解消されるよう願うばかりです。

さて、5月12日（月）から6月6日（金）にかけて行った当会館の会館共済キャンペーンはお世話になりました。この会館共済が今年で41年目を迎えることができましたのも熊本県内の先生方のお陰です。厚く感謝申し上げます。今年から、手続きの方法が「おひさまねっと」（Web）になり戸惑われた先生も多いのではないかと心配しています。お尋ね等は、当会館までお願いします。

熊本県教育会館は、熊本県の教育振興及び発展に寄与することを目的に設立されました。今後も教職員や子どもたちに貢献するよう事業を進めていきますので、皆様のさらなるご支援をよろしくお願いします。

一般財団法人熊本県教育会館

評議員・役員（理事・監事）体制（令和7年6月12日現在）

氏名	区分（所属等）	備考
評議員		
野田 明	全体区分（熊本県教育庁）	
吉里 麻紀	〃（熊本市教育委員会）	
永光 英俊	〃（熊本県小中学校長会）	
小林 博	〃（熊本県公立高等学校長会）	
大塚 正信	地域区分（泗水中学校）	
上杉謙一郎	〃（熊本県教職員組合）	評議員会会長
上杉 波	〃（武蔵ヶ丘中学校）	
松田 裕之	〃（二岡中学校）	
溝上 拓郎	〃（湧心館高等学校）	
園田 晃裕	〃（熊本県高等学校教職員組合）	評議員会副会長
名島 弘和	〃（小中学校退職者）	
小林 敏夫	〃（県立学校退職者）	
理事		
岩田 智子	全体区分（元理事長、県議会議員）	
杉田 正幸	〃（前理事長）	
福永 信幸	〃（県立学校退職者）	
澤本 伸生	地域区分（熊本県教職員組合）	専務理事
村枝 哲弥	〃（熊本県教職員組合）	理事長
松村 勉	〃（清水小学校）	
青木 栄	〃（熊本県高等学校教職員組合）	副理事長
松田 道雄	〃（小中学校退職者）	
嶋田 久義	〃（県立学校退職者）	
監事		
吉永賢一郎	全体区分（公認会計士）	
福原 千里	地域区分（熊本県教職員組合）	
須藤 哲郎	〃（中央中学校）	
岩崎 隆尋	〃（玉名高等学校）	
梅本 玲二	〃（県立学校退職者）	代表監事

一般財団法人としてのこれまでの歩みを継続し、令和7年度の教育会館事業の展開を図ります

熊本県教育会館は、今年度もこれまでの歩みを継続しながら各事業の実施を進めていきたいと考えます。

さて今年度は評議員、役員の改選期です。5月開催の理事会並びに評議員会で新体制が決まりました。評議員では二宮守氏、中川浩二氏、増田博氏、石原哲也氏が退任され、野田明氏、吉里麻紀氏、大塚正信氏、園田晃裕氏が就任されました。理事では赤塚敏氏が退任され福永信幸氏が就任されました。監事では竹田妙子氏、中嶋康普氏が退任され、福原千里氏、梅本玲二氏が就任されました。今年度は評議

員12名、理事9名、監事5名の組織体制で臨んでいきます。
〔左表参照〕

令和7年度事業計画案（抜粋）

1 会館の財政・管理運営について

- 〇一般財団法人への移行趣旨を基に、定款に則った機関運営を行います。
- 〇教育会館の安全管理のため、関係機関と連絡を密に行い保守体制を堅持します。
- 〇事務受託事業である金融機関等の収納等の業務については、熊本県教職員厚生情報センターとの連携のもと適正・迅速にできるように努めます。

2 保険共済事業

- 〇募集キャンペーン対応は、教職員にとって「親しみやすく、身近な」ものとなるように改善を続けます。また今年度も熊本城復元整備基金への寄付を行います。
- 〇「3大疾病プラス」の加入促進を重点として取り組みます。

3 教育文化事業

- 〇熊本かるた会、「日本将棋連盟熊本県支部」の活動に協賛し、支援を行います。
- 〇「アートのひろば」は、月例開催を行います。
- 〇教育相談事業は、熊本県教育文化総合研究所の相談事業への支援を行います。

2025年度図書寄贈校一覧 市町村立25校 県立4校（重点校）



本渡北小学校



水俣高等学校



北部中学校



荒尾第一小学校

5/12～6/2にかけて図書寄贈を行いました。

地区	寄贈校
県北	緑ヶ丘小学校 荒尾第一小学校 荒尾海陽中学校 荒尾第三中学校 鹿本小学校 山鹿小学校 西合志中央小学校 大津北中学校 菊陽中部小学校
県央	白川中学校 託麻原小学校 御幸小学校 高平台小学校 城西小学校 京陵中学校 城山小学校 北部中学校
県南	松橋小学校 花園小学校 代陽小学校 千丁小学校（人吉）第一中学校 （人吉）第二中学校 本渡中学校 本渡北小学校
県立学校	上天草高等学校 人吉高等学校五木分校 水俣高等学校 熊本県立かがやきの森支援学校



～育児休業者現場復帰支援～

カムバックセミナー 案内

育児休業中の教職員が現場復帰する際に、子どもを抱え大きなストレスを感じています。少しでも不安を解消してスムーズに現場復帰できるように、県教育委員会、公立学校共済組合にご協力いただき開催します。

日時 8月8日(金) 13:00～16:00

会場 熊本県教育会館 5Fホール
(熊本市中央区九品寺1丁目11番4号)

内容 セミナー ◎育児等に関する諸制度の活用等について (予定)
◎現場復帰に伴う諸手続き等について (予定)
◎育児休業体験者のお話 (予定)
◎質問や情報交換

対象 公立学校に勤務する教職員で育児休業を取得中
または予定の方及びそのパートナー50名
*託児もあります

申込 「教育会館ホームページ」に7月初旬より
申込方法を掲載しています。



熊本県教育会館 TEL:096-372-3800 担当(緒方)

「教育会館・読書教育重点校」募集

令和8年度に図書を寄贈する県立4校(重点校)を募集します。

(1)事業の目的

「読書教育」を教育活動の重点に位置づけておられる学校に図書を寄贈し、読書教育の取り組みを支援します。

(2)寄贈金額

1年間で、5万円とします。

(3)寄贈校数

県立高等学校等で4校を募集します。

※詳しい応募の仕方は10月ごろ教育会館ホームページに掲載予定です

ココロと体が軽くなる ヨーガ教室

4月3日(木)に午前の部、4月17日(木)に午後の部の開講式を行い令和7年度のヨーガ教室がスタートしました。午前の部16名、午後の部20名(両方参加7名)の参加を得て好評です。今年度は、午前の部に澤本専務理事が参加しています。



伝統文化や芸能の振興

熊本県教育会館は、伝統文化や芸能の振興を図るため「熊本かるた会(百人一首)」「日本将棋連盟熊本県支部連合会」への支援を行っています。また、囃家の師匠や太神楽師の師匠をお呼びして「教育会館寄席」を実施しています。

教育会館寄席開催予定

10月28日(火) 城東小学校 (午前)
ゆうあい中学校 (午後)
10月29日(水) 阿村小学校 (午前)
10月30日(木) 泗水小学校 (午後)



アートのひろば 2025

(1月～5月)

【生命の譜】
境屋 佐代子 追悼作品展(4・5月)



【天地万象】
福田 眞展(3月)



会館共済41次キャンペーンを終えて

5月12日(月)から6月6日(金)までの4週間にわたり、「会館共済41次キャンペーン」として学校訪問を行いました。

今年もお忙しい中、温かく迎えていただき、ありがとうございました。

たくさんの先生方の優しい気持ちから生まれた「会館共済」は、今年で41年目を迎えました。

「会館共済」は1年毎の更新制度で先生方のライフサイクルに合わせた見直しができることから、皆さまに安心してご参加いただけます。

今年は新たに「I型3大疾病プラス」が登場し、より安心してご利用いただける保障をお届けできるようになりました。

多くの先生方に新たなご加入のお申込みをいただきましたが、ご多忙等によりキャンペーン期間中の加入内容の確認や制度への追加加入等ができなかった方がいらっしゃいましたら教育会館までご連絡ください。

これからも先生方からのさまざまなご意見やご要望をもとに、「会館共済」はたえず成長を続けてまいります。



～充実の保障内容「会館共済」を生活保障の柱に～

重要 会館共済のお手続き及び加入内容の確認について

会館共済の加入内容の確認や変更（変更はキャンペーン期間中のみ）は周知の通り、今年度から「おひさまねっと」(Web)で行っています。

会館共済41次パンフレット(P.35)をご覧ください、ユーザー登録のうえログインをお願いします。

ユーザー登録には個人コード(被保険者番号 半角9桁)が必要です。

※個人コードが不明な場合は教育会館までお問い合わせください。

また、今年度(10月頃)より配当金も「おひさまねっと」(Web)でご確認いただけるようになる予定です。

これに伴い、「引受証(ご加入内容のお知らせ)」および「配当金通知書」につきましては、紙媒体での発行を終了させていただく予定です。

なお、年末調整および確定申告に必要な「生命保険料控除証明書」につきましては、従来どおり紙媒体にて発行いたします。

ご理解のほど、何卒よろしくお願いいたします。

ご不明な点は教育会館までご連絡ください。

全国高等学校総合文化祭 熊本県予選大会

4月20日(日)に全国高等学校総合文化祭(小倉百人一首かるた部門)熊本県予選大会が実施され、熱戦が繰り広げられました。



第8回 熊本県教育会館杯 百人一首かるた交流大会(団体戦)のお知らせ

毎年、8月に実施していた「百人一首かるた交流大会(団体戦)」は参加者の皆さんに十分練習をしていただけるように2月に実施を致します。ふるって参加下さい。

熊本県教育文化総合研究所 教育相談室

熊本県教育文化総合研究所では、
教職員、保護者、児童・生徒の皆さんを
対象に相談事業を行っています。

TEL 096-372-1525 毎週 火・水・金 午後2時～午後5時

将棋 日本将棋連盟 熊本県支部連合会

倉敷王将戦大会 (小学生の部)結果

6月7日(土)に実施されました。
結果は以下の通り



【低学年の部】

優勝 赤塚湊士
(合志南小3年)
準優勝 森本智和
(城西小3年)

【高学年の部】

優勝 益田晴快(健軍小5年)
準優勝 志岐亮輔(城西小5年)
三位 上村真輝(南ヶ丘小5年)
三位 藤井蒼介(帯山小5年)



森本智和 (城西小3年) 赤塚湊士 (合志南小3年)



上村真輝 (南ヶ丘小5年) 益田晴快 (健軍小5年) 志岐亮輔 (城西小5年) 藤井蒼介 (帯山小5年)

令和6年度事業報告（概要）

1 財政運営

(1) 会館建設基金（出資金）は出資依頼を中止しており新たな出資はありません。令和6年度に退職をされた204人の方に約204万円を返済しました。また、過年度に定年を迎えて未返済だった建設基金を返済、寄付等で処理した額が1,017万円でした。この結果、現在の残額は3,726万円となりました。

(2) 地代家賃は、100%納入されています。

(3) 会議室利用は、約45万円増の約1,020万円でした。

(4) 保険共済事業の集金手数料収入は前年より約40万円減の約2,552万円となりました。

(5) 事務受託事業の収納業務手数料収入は前年とほぼ同額の約130万円です。

(6) 電気メーター10台、気中開閉器、高圧ケーブルの取替に伴い建物修繕引当預金から250万円を取崩しました。事業譲渡にかかわる未収金は1,340万円あります。

2 管理業務

(1) 夜や休日の管理は業務委託契約を結び、会館を常時使用できるようにしています。また、深夜時間帯は機械警備を導入しています。

(2) 安全管理及び設備・備品の保守は、専門業者と契約を結び行っています。

(3) 1階トイレ下ピットは毎月の点検で、立体駐車場は日成ビルド工業（株）の年1回の通常点検（無料）を継続し、保全対応しています。

(4) 火災の未然防止と万一の災害に備えるための防火対策委員会を4月と11月に開催し、7月4日に入居団体と5町内・7町内合同で避難訓練を行い、11月19日には入居団体で避難訓練を行いました。消防設備点検は9月と3月に実施しました。

(5) 個人情報保護基本規程に基づき適正な個人情報

情報の取扱いに努めています。

(6) 教育会館ニュースを4月（特別号）、7月と1月に発行するとともにホームページの活用を図り、会館事業の広報や案内、情報の開示と発信に努めました。

(7) 5階会議室に高輝度プロジェクターと電動スクリーンを設置しました。

3 保険・共済事業

(1) 会館共済発足から40年目の令和6年度は40周年記念キャンペーンとして5月13日～6月7日に実施しました。「さらなる安心といやしの時間をお届けします」をキャンペーンのキャッチコピーとし各種の取り組みを実施しました。県内全ての学校へ「携帯型熱中症計」加入者の皆さん全員へ「ホットアイマスク」を届けました。また、抽選会を実施し「エアフットマッサージャー」「ネックマッサージャー」等の景品を70名の当選者の皆さん方へお届けしました。さらに、記念事業として八千代座（国指定重要文化財）に於いて会館共済40周年記念寄席を実施しました。ま

た、熊本城復興支援のために、168,280円（20円×会館共済総加入者数）を寄附しました。過去5年間の死亡・高度障害、介護、入院給付金の状況、また会館独自の特別給付金の給付状況の対前年比較は左記の通りです。

(2) 会館共済Ⅱ型「年金」の新規加入は0人で、総数は386人となりました。

(3) 「傷害プラン」の新規加入は1人で、総数は95人となりました。

■ 死亡・高度障害、介護、入院給付金 令和元年～令和5年共済年度の推移

平成・令和	キャンペーン年次	死亡・高度障害 給付		介護 給付		入院 給付	
		件数(件)	給付額(円)	件数(件)	給付額(円)	件数(件)	給付額(円)
31・元年度	35次	16	201,000,000	0	0	152	8,648,000
2年度	36次	8	113,000,000	0	0	162	13,946,000
3年度	37次	8	103,000,000	1	5,000,000	296	14,381,000
4年度	38次	11	174,000,000	0	0	424	23,786,000
5年度	39次	9	95,000,000	1	5,000,000	169	12,807,000

※過去最高額 平成23年度(27次):死亡・高度障害206,000,000円、令和4年度(38次)入院23,786,000円

■ 特別給付金の給付状況 令和6年4月1日～令和7年3月31日

内 容		給付件数	前年同期
1 誕生祝金		116件	102件
2 退職見舞金		5件	3件
3 入院見舞金	5日以上	222件	225件
	30日以上	25件	20件
	60日以上	24件	15件
4 医療プラン・初期入院(1日～4日)		13件	124件
5 退職祝金		96件	207件
6 満期祝品		68件	83件
給付 総件数		569件	779件
給付 総額		7,436,000円	10,237,000円

(4) 会館共済特別給付金の申請に対しては、給付の適正・迅速化を図るために、給付審査委員会を毎月2回開催し、半月毎に審査・給付の体制をとっています。

(5) 共済事業の制度や運営のあり方については、制度検討委員会で検討を行っています。

4 教育文化事業

(1) 図書寄贈は、40次キャンペーンと連動して実施しました。これまで35年間の県内の寄

贈はのべ885校、その額は4,173万円となりました。

(2) 会館『ヨーガ教室』は12年目を迎え好評です。コロナウィルス対応で、以前より広い部屋で実施しました。『カムバックセミナー』は8月8日に水前寺共済会館で開催しました。県教育委員会学校人事課及び公立学校共済組合熊本支部からの講演、育児休業体験者のお話など、有意義な時間を共有しました。

(3) 熊本かるた会及び日本将棋連盟熊本県支部への支援を続けました。『教育会館寄席』は、4つの学校を対象に行い、とても好評でした。

(4) 『アートのひろば』は、4・5月「福田眞卒寿展」、8月「浜田知明パネル展（特別企画）」10月「松村誠也作品展」、11・12月「多田恵美子回顧展」、3月「福田眞展」を実施しました。

(5) 教育相談事業として熊本県教育文化総合研究所の相談事業への支援を行いました。

